



- ◆国際ロータリー会長  
ステファニーA.アーチック
- ◆第2660地区ガバナー 大橋 秀典
- ◆クラブテーマ「言葉ではなく行動で」

創立 2000年11月2日  
例会日 木曜日 18:30-19:30  
例会場 ホテル・アゴーラ大阪守口  
事務局 守口市河原町10-5  
ホテル・アゴーラ大阪守口5F  
TEL06-6995-7440 FAX06-6995-7441  
会長 長野 良雄  
幹事 水谷 武志  
会報担当 クラブ運営委員会  
E-mail m-evening@msj.biglobe.ne.jp  
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/

## 本日例会 2025年6月 5日(木) 第1001回

担当：クラブ運営委員会

卓話：「お米」

福田 治夫 会員

## 前回例会 2025年5月22日(木) 第1000回

- 開 会 会 長
- ロータリーソング「我等の生業」
- 委員会報告  
次年度クラブ運営委員会 中道委員長  
台北長安RC新会長就任式出欠回覧の件  
式典開催日 7月7日(月)  
訪問日程 7月6日(日)～8日(火)  
※参加希望の方は早めにご連絡下さい。
- 幹事報告  
①会議開催連絡  
5/24(土)会員増強セミナー開催  
水谷会長エレクト出席  
6/1(日)IA新入生歓迎会・合同会議  
福田IA担当会員出席  
6/4(水)新旧合同燦々会(会長幹事会)開催  
長野会長、水谷幹事兼会長エレクト、  
元古次年度幹事出席  
②例会休会連絡 5月29日(木)定款休会  
③次回開催日 6/5(木)通常例会開催  
例会前18:00～定例理事会開催  
④大阪西南RAC創立50周年式典開催案内  
開催日 6月28日(土)  
時 間 12:45受付開始  
場 所 大阪中央公会堂3階  
登録料 10000円  
締 切 6月9日事務局までご連絡下さい。

## 5.出席報告(会員総数17名)

5月22日 出席8名 欠席9名 出席率47.06%

メイクアップ報告

4月17日 出席11名 欠席6名 出席率64.71%

(メイクアップ者2名)

## 6.本日のプログラム

担 当：社会奉仕委員会  
卓 話：「一隅を照らす」  
卓話者：長野 良雄 会員

## 7.閉 会 会 長

- 例会前の会合 年度前理事会
- 親睦食事会場 6階「ビアガーデン」

## ◆ガバナー月信 5月号

『令和7年大船渡大規模山林火災支援  
ご協力のお礼』

地区代表幹事 吉崎広江

東日本大震災から14年経過し、まだ復興の道半ばである大船渡市で今年2月26日に発生した大規模山林火災は、1か月以上経過した4月7日にやっと鎮火宣言されました。

第2520地区の佐藤ガバナーより支援依頼が発出され、大橋ガバナーより、地区内クラブに支援を呼びかけたところ、締め切りの4月初旬までに400万円を超える支援金が集まりました。地区より支援金を送金したところ、お礼状がとどきましたので、ここに報告させていただきます。



国際ロータリー第2520地区  
ガバナー 大橋秀典 様

国際ロータリー第2520地区  
ガバナー 佐藤 剛  
第3分区分会ガバナー 佐藤 剛  
大船渡ロータリークラブ 会長 伊藤 博  
大船渡西ロータリークラブ 会長 山本 徹

### 大船渡大規模山林火災 支援金に対する謝礼

敬啓 貴地区の長、貴地区におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
このたび令和7年2月26日に発生した大船渡大規模山林火災に際し、全国のロータリークラブ会員の皆様より、益々ご支援とご厚情を賜り心より御礼申し上げます。  
お寄せいただきました貴地区は、被災地域の復旧活動および被災された方々の生活支援に有効に活用させていただきます。貴地区のご厚意は、当事者にとって大きな励みとなっております。深く感謝申し上げます。  
被災地の1日も早い復興に向け、我々も引き続き全力を尽くしてまいります所存でございます。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
まずは感謝状に御中をもちまして、御礼申し上げます。

敬白

支援金額 金 3,985,226 円

2025年4月9日、24日 上記金額をお振込みいたしました。

大船渡ア・パ・ロ・タ・リ・クラブからご送金いただいております。

## 次回例会 2025年6月12日(木) 第1002回

卓話担当：国際奉仕委員会 吉岡 会員

## 卓話

## 「一隅を照らす」

長野 良雄 会員

私が下士官（2等陸曹）時の上司であった山之上哲郎は当時中隊長で、部下が150名くらいいたと思います。後に陸上幕僚勤務（市ヶ谷）を経て、習志野第一空挺団長に就任しました。彼は私より1つ年上で、誕生日が同じ7月15日です。

ある訓練時、富士山の麓に落下傘で降下し50キロの荷物を背負って150キロを移動しテントで野営をしていました。朝の5時に山之上哲郎が私のテントに来て「長野班長」と小声で呼ぶのです。朝早くから何の用だと起きると、ビールを2本持っており「長野班長、今日は誕生日だよ」と言いました。その日はちょうど7月15日だったのです。富士山を見ながら二人で乾杯してビールを飲んだ思い出があります。普段は訓練に厳しい上司なのですが、そんなことをしてくれるとても粹な人です。彼は最終的に日本で5人しかいない方面総監に就任しました。

その山之上哲郎が第一空挺団長を2年間勤めた離任式での挨拶が、私の中に凄く印象に残りましたので紹介したいと思います。

「一隅を照らす」とは、社会に生きる私たち一人ひとりが自分の役割を認識して、できることを一生懸命やっていこうという意味です。その場所が光るような生き方をすることです。その場所に光がともれば、まわりも明るくなります。「一隅を照らす、これすなわち国宝なり」という言葉は天台宗の開祖、最澄が残した言葉です。

一隅とは片すみという意味、すなわちこの言葉は「片すみの誰も注目しないような物事にちゃんと取り組む人こそ尊い人だ」という意味です。あなたが光ればあなたの隣も光り、あなたの部隊も光る隊員諸官、人の心の痛みを理解し、人の喜びを素直に喜び、人に対しての優しさや思いやりの心を持ち、それぞれの持ち場で全力を尽くし、一隅を照らしてもらいたいと述べられました。

そして挨拶の最後は「精鋭無比」という習志野第一空挺団のスローガンをもって締めくくられました。

精鋭無比とは「優れた人やものの中から更に選ばれること」を指します。これは最終的に本当に良い人やものだけを残した結果を表し、特に高い能力と経験を持つ人材によって構成されたチームを指します。

さらに「無比」は「比べようがない」という意味で、他に類を見ないほど独特または突出している様子を表します。

したがって精鋭無比を誇る第一空挺団は、常に一燈照隅、万燈照国の存在で会って欲しいと言われ離任の挨拶とされました。

## ○一燈照隅 万燈照国

比叡山延暦寺の開祖である最澄が伝えた言葉。「一人一人が自分の場所で精一杯努力し、その努力が積み重なっていくと、やがて国全体を照らす光となる」

## 親睦食事会

会場：アゴーラ 6階「ビアガーデン」



## ◆◆ 6月の予定 ◆◆



1日(日) I A 新入生歓迎会・合同会議

福田 I A 担当会員出席

4日(水) 新旧合同燦々会(会長幹事会)

長野会長、水谷幹事兼会長エレクト、元古次年度幹事出席

5日(木) 通常例会開催

卓話担当：クラブ運営委員会  
18:00～定例理事会開催

7日(土) 大阪鶴見RC創立40周年式典

長野会長出席

12日(木) 通常例会開催

卓話担当：国際奉仕委員会

19日(木) 年度最終例会(親睦例会)開催

親睦食事会場 アゴーラ 1階  
「麗華」

26日(木) 細則休会